

# 下関市立大学同窓会 島根県支部 広報誌

「発行所」

下関市立大学同窓会  
島根県支部 事務局  
〒693-0041  
出雲市西園町 3607-3  
Tel. 090-1680-8506

## 触れ合いを求めて!!

「支部長」挨拶

黒田 裕文 (八期)



新年度を迎え、感染症が収まりつつあり、皆で歓談できる時期を迎えることができました。皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

さて、下関市立大学は経済学部経済学科の単科大学よりスタートし、その後同学部国際商学科・公共マネジメント学科が開設されました。今年の四月にはデータサイエンス

学部が開設され、更に看護学部が来年の四月に新設予定で、総合大学化を目指し発展を続けています。卒業生にとって大変喜ばしいことです。

島根県からの受験生が増えるでしょうし、卒業して島根県に帰る人、他県より島根県に在住される方もおられるでしょう。

会員の皆様、どうぞ同期の人、知り合いの方に声をかけていただき同窓会の存在をアピールしていただきますようお願いいたします。また、全国の支部長会に出席して、

## 支部総会・懇親会

令和五年七月一日、ホテルリッチガーデン「神苑」(出雲市)で四年ぶりに総会・懇親会を開催しました。当日は、大学の杉浦勝章副学長様と山本孝男同窓会副会長様にお越しいただき、ご祝辞を頂戴しました。総会では、全ての議案が承認され、その後の懇親会は、久々に皆さんと歓談ができて良かったです。



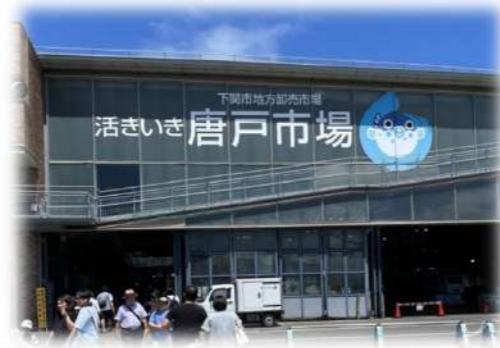
(コロナ後のためか、少数精鋭でした!)

## 四年ぶりに開催

令和元年に大分市で開催されて以来四年ぶりとなる「全国の集い」が、令和五年八月五日午後五時から、下関市の「シーモールパレス」で開催されました。

アフターコロナ第一弾ということもあり、余興や二次会はありませんでしたが、前田下関市長をお迎えし、総勢百七十八名の会員で賑やかな会となりました。

## 全国の集い in やまぐち



(大きな看板が目印)

島根県支部からは、これまでで最少の3名の参加にとどまりましたが、皆が久々に下関の地を訪れ、学生時代を思い起こしたところです。

下関に来たら、やはり「唐戸市場」だろうということで、当日の昼食は新鮮な握り寿司を食べに行きました。

多数のインバウンド客に紛れて、普段では手を出さない高級食材もこの際だとチョイスし、十分堪能することができました。

(基)

## 女性部交流会

## 社会人としての成長に!

幹事 野津 織恵 (三十七期)

二〇二〇年以来四年振りの女性部交流会が、二月二十三日開催されました。コロナ禍で総会同様に見送られていた交流会ですが、開催の采配をいただきました役員の皆様に感謝致します。

現在おそらく女性会員は片手で数えられる程の人数で、今回も三十七期の同期三名での参加となりました。

会員増強が依然課題であることは言うまでもないのですが、大きすぎる組織より人脈形成しやすい規模というメリットも、また感じています。

今回参加の2人と私は、同期とはいえ在学中の直接的な交流はありませんでした。この同窓会で出会い、



(仲よし三人組)

近況や情報交換、悩み相談で盛り上がってしまう、そんな繋がりが出来ました。(話しに花を咲かせ過ぎたおかげで当日の写真を失念し、関係のないロケーションでの写真掲載となつてしまったことを申し添えます。)この広報誌がお手元に届きながらも会へ出席された事がない皆様、市大卒業生の共通項で人脈・交友関係を築け、社会人としての成長に繋がる会です。是非お気軽にご参加いただければと思います。

## お宅訪問

コロナ禍が続き、支部活動が低調となっている中、今号では会員さんのご自宅を訪問させていただくという企画を立案しました。

今年度は、お二人のお宅を訪問しました。

### 小山正信さん（四期）宅



（可憐な羽蝶蘭の花々！）

した。「静かな愛情」の花言葉どおり、可憐でかわいらしい風情に感動しました。小山さんは色とりどりのメダカもたくさん飼育されており、元気に泳ぐ姿に癒されたところです。

小山さんは、スポーツ吹き矢もさ



（色とりどりのメダカ！）

れており、お仲間にも羽蝶蘭を持って帰ってもらっているということでした。小山さんから、支部会員の皆さんにも差し上げると言ってもらっていますので、ご入用の方は五月頃事務局までご連絡ください。

### 高見明男さん（二期）宅



（奥様も交えて記念撮影）

代表をしておられたことや下関から嫁いだこられた奥様との恋愛秘話などを懐かしそうに話していただきました。我々も負けじと学生時代の思い出談義に花を咲かせ、楽しいひと時を過ごしました。



（「令和こい池」と名付けられた池の鯉）

令和五年六月、貸農場をされている高見さんのお宅を役員四名で訪問させていただきました。農場近くの池の錦鯉に餌をやり、東屋で奥様から抹茶をふるまっていたいただきました。高見さんが学生時代には学友会の

## 今年是不作でした

### 芋の収穫祭は中止

黒田支部長さんが、平成二十九年から毎年芋の苗植えから管理まで一手に引き受けていただいたお陰で、毎年豊作が続き、収穫祭で皆さんに喜んでいただけていました。

しかし、今年度は暑い日が続いたことや連作の影響等で、不作だった



（役員のみで細々と収穫しました！）

ため収穫祭は中止し、役員のみで収穫しました。

支部長さんには、すでに来年度に

向けて畑地の準備や日程等の計画をされていますので、皆さん期待しておいてください。



### 【大学同窓会情報】

- 同窓会の主たる収入源は、入学生1人当たり2万円の会費（R6年度の会費収入は定員450名とし、900万円）
- R5年度の各支部へのアンケート調査の結果、島根県への支部活動助成金が6万5千円から13万円に倍増
- R4年度より、同窓会誌が毎年発刊されることとなり、R5年度は各県支部長から卒業生に対する激励文が掲載された。（黒田支部長がコメント。R6年度は松田副支部長が担当。）

### 【今後の全国の集い予定】

- 令和 5年8月5日 下関
- 令和 6年7月6日 四国・高知（以降経費節減の為、隔年開催）
- 令和 8年 下関（市大70周年記念）
- 令和10年 岡山
- 令和12年 関西

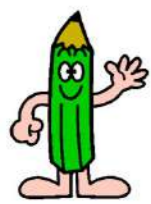
### 【編集後記】

この度、広報誌第七号を発刊することができました。コロナ禍のため、ほとんどの支部活動ができず、活動の内容を紹介することがメインだった広報誌も令和三年四月を最後に休刊してしまいました。

令和五年度は、五月八日から新型コロナウイルスが感染症法の二類からインフルエンザと同様の五類に移行したことで、社会生活がコロナ前と同じように復活してきました。

島根県支部でも、四年ぶりの総会・懇親会及び女子会の開催、下関における全国の集いも開催され、当支部からも参加してきました。

そこで、今年度は支部活動を紹介しようと、二年ぶりに広報紙を発刊することになりました。今後も、皆様にはご意見を頂戴し、寄稿もお願いしたいと考えていますので、よろしくお願いたします。



（事務局 藤江）